

佐賀が誇るスポーツチームを応援しよう!

V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN 女子プロバレーボールチーム



久光スプリングス

鳥栖市を本拠地として活動。石井優希選手をはじめ多くの日本代表を輩出しており、昨年12月の天皇杯・皇后杯全日本選手権大会では見事優勝しました。神戸にある練習拠地も鳥栖市へ移して本拠地を佐賀に完全移転し、V1リーグ優勝を目指します。



©Hisamitsu Springs

B.LEAGUE プロバスケットボールチーム

SAGA BALLOONERS 佐賀バルナーズ

佐賀市に拠点を置く県内初の地域密着型のプロバスケットボールチームで、高いディフェンスとスピード感あるプレーが特徴。U-15に続き、U-18も4月に設立。育成面でも充実し、B1リーグ昇格を目指します。

©SAGA BALLOONERS



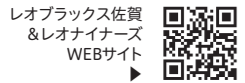
3×3プロバスケットボールチーム

LEO BLACKS SAGA / LEO NINERS

レオブラックス 佐賀 レオナイナース

「佐賀から、世界へ。」を合言葉に2018年にチームを立ち上げ、2019年には日本一に輝き世界大会にも出場。唐津市から3×3を通じて皆さんに笑顔と元気を与えることができるよう、再び日本一の獲得を目指します。

©LEO BLACKS SAGA



日本ハンドボールリーグチーム

トヨタ紡織九州 RED TORNADO

レッドトルネード

神埼市を拠点に活動しており、今年で30年を迎えます。2001年から日本リーグに参戦し、山口国体では初優勝。リーグ制覇とSAGA2024国スポ優勝に向け、「不可能なんてない!」を合言葉に奮戦していきます。



(提供 佐賀新聞社)

SAGA2024トピックス

SAGAアリーナ上棟式が昨年11月に行われました

アリーナの屋根を支える1本目の梁を設置し、SAGAアリーナが無事に完成すること、完成後の未永い繁栄を祈願しました。



アスリート寮の整備が進んでいます!

民間企業等と連携したアスリート寮が整備され、太良町に1月オープン。佐賀市と鳥栖市でも4月にオープン予定です。県では、佐賀から世界へ挑戦するアスリートたちを育てていきます。

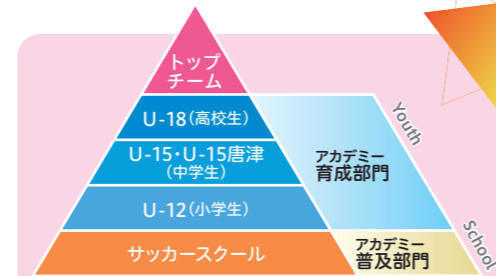


サガン鳥栖
WEBサイト



に就任された川井健太氏の目にも、サガン鳥栖アカデミーは日本トップレベルを誇ると映ります。「サガン鳥栖の強さは「育成」に培われたものだと感じています。サガン鳥栖にしかできない圧倒的な育成力の秘訣を見極め、そこで育まれたスキルにさらに磨きをかけてトップチームの結果につなげたいですね」と意気込みま

す。11年連続J1リーグで戦い、J1昇格後に一度も降格経験がないチームは鳥栖を含め、わずか3チームのみ。今年も高い育成力で頂点を目指します。佐賀県では、2年後に『SAGA 2024 国スポ・全障スポ』が開催されます。川井監督は、「サガン鳥栖が結果を出すことで佐賀のスポーツも盛り上げていきたい。佐賀からレベルの高い選手が育ってくれると嬉しいですね」と話してくれました。県内では、サッカーだけでなくさまざまな競技で若い選手が育ち、活躍する環境づくりが進んでいます。みんなで応援して、佐賀のスポーツシーンを盛り上げていきましょう!



サガン鳥栖アカデミーとは?

アカデミーは、トップチームで活躍することを目標としている育成部門と、サッカーの楽しさを教える普及部門で成り立っています。近年、アカデミーで育った選手が次々にトップチームへ昇格。その活躍に刺激を受け、さらに新たな有望な若手選手が集まり、レベルアップする好循環が生まれています。

明治安田生命 J1 LEAGUE プロサッカーチーム

サガン鳥栖

日本随一の育成力を有するサガン鳥栖。県内外から有数の若手選手が集まる「サガン鳥栖アカデミー」では近年、数々のJリーグの強豪アカデミーチームを撃破し、サガン鳥栖U-15が高円宮杯で全国2連覇、昨年度はサガン鳥栖U-18がクラブユース選手権で全国初優勝を飾るなど、輝かしい成績を残しています。その強みは、佐賀県出身の監督・コーチ陣が一人ひとりの才能を最大限に引き出し、一つ上のレベルに押し上げるための一貫した育成指導法。

今シーズントップチームの監督に就任された川井健太氏の目にも、サガン鳥栖アカデミーは日本トップレベルを誇ると映ります。「サガン鳥栖の強さは「育成」に培われたものだと感じています。サガン鳥栖にしかできない圧倒的な育成力の秘訣を見極め、そこで育まれたスキルにさらに磨きをかけてトップチームの結果につなげたいですね」と意気込みま



取材協力
サガン鳥栖
2022シーズン監督
かわい けんた
川井 健太さん

育成のチカラ

スポーツ王国 佐賀県

11年連続、J1リーグで戦い続けるサガン鳥栖の強さの秘訣は育成力。

U-18 クラブユース選手権大会初優勝 (昨年度)

決勝	○3-2	FC東京U-18
準決勝	○2-1	鹿島アントラーズユース
準々決勝	○1-1 (PK4-2)	横浜FCユース
2回戦	○2-0	ジェフユナイテッド千葉U-18
1回戦	○2-0	ヴァンフォーレ甲府U-18

U-15 高円宮杯全国優勝 (今年度)

決勝	○4-1	FCラヴィーダ
準決勝	○0-0 (PK4-2)	名古屋グランパスU-15
準々決勝	○2-0	北海道コンサドーレ札幌U-15
2回戦	○4-3	FC東京U-15むさし
1回戦	○5-1	ツエーゲン金沢U-15

アカデミーからトップチームへ

- いしい かいせい 選手
2000年生まれ 福岡県出身
- ほんだ ふうち 選手
2001年生まれ 福岡県出身
- さがら りゅうのすけ 選手
2002年生まれ 佐賀県武雄市出身
- なかの しんや 選手
2003年生まれ 佐賀県佐賀市出身

中野伸哉選手 インタビュー

全国大会での優勝など、活躍が目覚ましいサガン鳥栖アカデミー。その育成の秘訣について中野選手に伺いました。



昨年17歳6か月でJ1史上最年少開幕スタメンを果たす。チームの柱として活躍が期待されている佐賀出身DF。

「中学1年生からサガン鳥栖に在籍していますが、ユーススタッフの皆さんは本当に熱心に指導してくれました。走って戦って勝つというチーム哲学を若い年代から学べますし、九州各地から集まる仲間たちと競い合いながら、人間的な面でも学びが多かったです。ユースでの経験は今の自分自身のプレースタイルに活かされています。」



©S.D.CO.,LTD.